

今日の一言

- 副学長

- 学際分野「生命環境学群」は語呂がいい！
- フィールド教育は、問題解決能力を高める。

- 学群長

- フィールド教育は、本学群の特徴。多くの講義を持つ

浜谷先生

リスク

- 冒険教育(フィールド教育)に**リスク**はつきもの
- **リスク**を学びや成長に利用する
- 「安全と危険の**バランス**」
- **リスク**マネジメント
 - ダメージを小さくすること (リスクを小さくすることではない)
 - リスクの**発見, 評価, 対処**
- 安全管理
 - 事故防止
 - 危機管理

学群内のフィールド教育1(敬称略)

- 田村(生物資源学類)
 - 未調査地域での調査(モンゴル・三宅島!!!)
 - 講義, 市民・子供へのアウトリーチ
 - 土壌の大切さを**現場で実感**してもらう
- 田島(農林技術センター)
 - 総合デパートメントストア
 - 技術の「スゴサ」を知る
 - 実習教育, 圃場実験, 法律規則の遵守 > 技術学の
体型
 - ISO14001, 安全指針, 安全マニュアル

学群内のフィールド教育2(敬称略)

- 和田(下田臨界センター)
 - 船舶, スキューバなどでの実験, 研究活動
 - 災害や悪天への対処: **技術職員の長**が判断
 - 安全管理規則, 避難経路を規定
 - 地元との良好な関係の維持
- 出川(菅平実験センター, 上田)
 - 学生実験, 地元むけ社会教育行事,
 - 熊!!, 倒木, 熱中症
 - 危険箇所整備, 救急法,
 - ナチュラリスト養成講座(**応援スタッフ養成**)

学群内のフィールド教育3(敬称略)

- 今泉(井川演習林)
 - 所在地の特徴を生かした実習
 - 森林計画実習, 樹種, 堆積物観測
 - 講義で得た知識が**実際にどうなっているか**を体感
- 松岡(陸域セ, 地球学類)
 - アルプス巡検,
 - 気候変動を体感, **日本では見ることができない現象**
 - **自然観が変わる**, チャレンジ精神, 海外体験
 - 実習前後は, 自分で旅行を計画
 - 地球学類で平均3-4回, 実習参加

学群内のフィールド教育4(敬称略)

- 久田(地球学類)
 - 自分で行うことがきわめて重要
 - 安全3箇条 現地主義, 見極め大事
 - 安全手帳の経緯
 - もっと事例を
 - 慌てさせない, 自暴自棄にならず

個人的なまとめ

- 結構皆さん、**リスクのあること**を実施している
- それぞれで、安全管理規則、救急法の制定など
 - ただし、統一はされていないのでは？
- 教員のみでは、難しい
 - 技術職員の皆さんの方が意識は高いかも

都会だからと行って油断はできない

—ある出来事—

- 大学院生の東京都西部地域の地下水調査
- 2011年秋 Y氏宅を訪問
 - 井戸を視察をお願いする。
 - 視察後、無断で井戸の写真撮影
 - 事後に、邸入口写真撮影許可をお願い
 - Y氏が立腹
- Y氏が、研究科長に抗議電話
- その後、指導教員が電話でY氏に謝罪
- 生命環境系では、「ヒトを対象とする研究」として倫理委員会審査の対象に